



横須賀市自然・人文博物館 メールマガジン 2018年3月30日号



平成30年度の展示・イベントの情報を公開しました！

URL: <http://www.museum.yokosuka.kanagawa.jp/archives/news/25670>

国際博物館の日を記念して、さまざまな行事を開催します！

URL: <http://www.museum.yokosuka.kanagawa.jp/archives/news/25849>

◆学芸員自然と歴史のたより◆

---

「シダ・コケを中心としたテラリウムを設置しました」

---

2018年2月14日、馬堀自然教育園と博物館本館にそれぞれ水槽展示が設置されました。設置されたのは「テラリウム」という形式のもので、水槽内に陸上の生物が飼育・鑑賞できる環境を作ったものです。馬堀自然教育園では一つの水槽内に水生の生物の環境と組み合わせた「アクアテラリウム」を、博物館本館ではコケを中心とした「苔（コケ）テラリウム」を、それぞれ設置しました（※）。

博物館付属の馬堀自然教育園は1959年に開園し、もうすぐ60周年を迎えようとしています。全体的にマテバシイを中心とした林に覆われていることと、園内に湧水地があることから、日陰や湿り気の多い環境を好む生物が多くみられます。

日陰や湿り気の多い環境を代表する植物には、みなさんもお存じのシダやコケがあります。これらの植物学的な説明は植物担当の山本学芸員に譲りますが、同学芸員によれば、馬堀自然教育園内のシダ類はこれまでに約30種が確認されており、コケ類について2017年夏と2018年3月に行った調査で約20種を確認したとのこと。馬堀自然教育園は様々なシダやコケをじっくりと観察するのに適している施設であり、これらの植物は同園の魅力の一

つでもあるのです。

馬堀自然教育園の魅力の一つであるシダやコケをはじめとする日陰や湿り気の多い環境を代表する植物を水槽に集め、同園の魅力を分かりやすく発信するための試みとしてテラリウムを設置することにしました。馬堀自然教育園の園路沿いから様々な植物を採集して水槽に移植するとともに、同園がホタル類の生息する水辺もあることから、アクアテラリウムにして下の池からヌマエビ類やメダカを移動しました。博物館本館では馬堀自然教育園のPRのため、ミニチュア版のテラリウムとして小さな苔テラリウムを飾りました。

馬堀自然教育園の魅力の一つが詰まったアクアテラリウムは、馬堀自然教育園の学習棟にあります。季節によって元気に生育する植物が変わったりするので、ときどき見に来ていただけましたら幸いです。本館では自然館2階の受付カウンターにあります。お立ち寄りの際にはぜひご覧ください。

(※ 全国科学博物館活動等助成事業 [平成 29 年度] による交付金で制作しました) (昆虫・陸上無脊椎動物担当：内船)

URL: <http://www.museum.yokosuka.kanagawa.jp/archives/news/25856>

#### ◆展示情報◆

企画展示「横須賀のはじまり—よみがえる古代人のくらし—」

2018年4月28日(土)～2018年6月17日(日)

市内を中心とする各遺跡から出土した旧石器時代から古代までの遺物をとおして、横須賀の歴史のはじまりについて紹介します。30,000年以上前とされる横須賀最古の石器をはじめ、夏島式土器や東海地方からもたらされた青銅器、古墳から出土した武具や装身具、古代の瓦などを展示します。

みどころ

##### 【三浦半島最古の石器】

三万年以上前とされる三浦半島最古の狩人が使った長野県産黒曜石製の石器

##### 【日本最古級の土杭(落とし穴)断面剥ぎ取り】

約三万年前の狩人たちが掘った深さ約1.5mにも達する落とし穴とみられる土杭の貴重な断面剥ぎ取りを展示

##### 【さわって当てよう!何時代の土器?】

さまざまな時代の土器片に直接触れて、何の時代の土器かを当てるコーナーを設置

【難破した古代船？】

古代船の部材を転用したと考えられる井戸枠を展示

【関連行事】

展示解説 4月28日(土)、6月3日(日) いずれも13:30~15:00 本館特別展示室 参加自由

URL: <http://www.museum.yokosuka.kanagawa.jp/archives/exinfo/25320>

---

トピックス展示「アンモナイトコレクション」

2018年4月28日(土)~2018年7月1日(日)

---

古生代から中生代の海に栄え、イカやタコの親戚であるアンモナイト。博物館所蔵のアンモナイト化石のうち、厳選した化石約40点を展示します。

URL: <http://www.museum.yokosuka.kanagawa.jp/archives/exinfo/25842>

---

トピックス展示「何につかったの?—不思議な形の土器たち—」

2018年6月10日(日)まで

---

古代につくられた土器のなかには、現代人の私たちには何に使ったのかわからないものが数多くあります。不思議な形の土器について、古代人の気持ちになって考えてみましょう。

URL: <http://www.museum.yokosuka.kanagawa.jp/archives/exinfo/25258>

◆イベント情報 ◆

---

天神島ガイドツアー（4月）

2018年4月22日（日）

---

申込不要。天神島臨海自然教育園内の動植物や景観などの見どころを紹介します。

URL: <http://www.museum.yokosuka.kanagawa.jp/archives/event/25392>

---

自然観察会「海藻入門」

2018年4月28日（土）

---

事前申込制。三浦半島沿岸に生育する多種多様な海藻を観察し、海藻押し葉を作成します。

URL: <http://www.museum.yokosuka.kanagawa.jp/archives/event/25361>

---

博物館特別公開「国指定重要有形民俗文化財 三浦半島の漁撈用具」

2018年5月3日（木）～5月6日（日）

---

館内には収まりきれないほどの大形の木造船、竹で編んだ巨大な生け簀、タコ・イカ・マグロなど様々な種類の釣り針など、2603点を期間限定で公開します。

URL: <http://www.museum.yokosuka.kanagawa.jp/archives/event/25328>

---

人文館常設展示解説①「民俗・歴史」

2018年5月4日（金）

---

申込不要。人文館2階の民俗および近世・近代の展示について、わかりやすく解説します。

URL: <http://www.museum.yokosuka.kanagawa.jp/archives/event/25347>

---

人文館常設展示解説②「考古」

2018年5月5日（土）

---

申込不要。人文館1階の旧石器時代から中世までの考古学の展示について、わかりやすく解説します。

URL: <http://www.museum.yokosuka.kanagawa.jp/archives/event/25348>

---

博物館教室「そだててしらべる！カブトムシ」

2018年5月5日（土）、7月14日（土）（全2回）

---

事前申込制。カブトムシの幼虫～成虫の飼育を通じて、生きものを身近に感じながら昆虫の生活について勉強しましょう。

URL: <http://www.museum.yokosuka.kanagawa.jp/archives/event/25352>

---

博物館教室「三浦半島の歴史」

2018年5月9日（水）～7月4日（水）（全9回・うち野外2回）

---

事前申込制。三浦半島の歴史に関する入門講座。三浦半島に人が住み始めた先土器時代から近代までの歴史や民俗を、人文部門の学芸員全員が分担して概説します。また、期間中の2回は古代の遺跡や近代の建物などを現地で見学する野外学習もおこないます。

URL: <http://www.museum.yokosuka.kanagawa.jp/archives/event/25353>

---

自然観察会「干潟の生き物」

2018年5月13日（日）

---

事前申込制。横須賀市内にわずかに残された小田和湾の干潟でくらす、カニや貝、渡りの途中の旅鳥などの生き物を観察します。

URL: <http://www.museum.yokosuka.kanagawa.jp/archives/event/25362>

---

博物館講演「記念艦「三笠」を科学するーその謎と物語」

2018年5月19日（土）

---

申込不要。まだまだある「三笠」のナゾ。「三笠」にのこされている電気や無線、今後の保存などについて、共に考える講演会です。講師：毛利邦彦氏（元東京海洋大学）

URL: <http://www.museum.yokosuka.kanagawa.jp/archives/event/25349>

---

自然観察会「荒崎の地層」

2018年5月19日（土）

---

事前申込制。横須賀市荒崎の地層を観察しながら、三浦半島の地球科学についてご紹介します。

URL: <http://www.museum.yokosuka.kanagawa.jp/archives/event/25363>

---

発行：横須賀市自然・人文博物館

---

本メールは送信専用アドレスから配信されています。

このまま返信いただいてもお答えできませんのでご了承ください。

このメールの無断転載を禁止します。

登録内容の編集・解除は下記より行ってください。

<http://www.museum.yokosuka.kanagawa.jp/mailmagazine/entry>